

東急バス×横浜市立大学  
バス利用促進をテーマに産学連携。学生考案のラッピングバスが期間限定デビュー！

東急バス株式会社

東急バス株式会社(本社:東京都目黒区 社長:古川 卓)は、横浜市立大学国際商学部の授業科目「企画立案型実習 A(神奈川産学 1)」(担当教員:柴田典子准教授※)と連携し、学生がデザインを通じてマーケティング&ブランドを実践的に学ぶ中で、実際に学生が考案したデザインのラッピングバスを、横浜市内青葉台営業所エリアで運行いたします。

※ 柴田典子准教授:横浜市立大学国際商学部/国際マネジメント研究科准教授

2002年に横浜市立大学に着任。マーケティング論(主にブランド論、消費行動分析)が専門。国際商学部、国際マネジメント研究科でマーケティング関連科目を担当。研究テーマは、消費者行動における自己表現。

【産学連携概要】

この授業では毎回神奈川県内のさまざまな企業や自治体と連携して、デザインを通じてマーケティングやブランディングをアクティブラーニング形式で修得されていますが、今回は当社が全面協力し、36名の学生の皆様が青葉台営業所でのフィールドワークを通じて東急バスの歴史や企業理念、バスラッピング制作などについて学び、バス利用促進をテーマにチームに分かれて学生の視点で効果的なビジュアルを考案して頂きました。

当社としても若い学生さん達のアイデアでバス利用促進について発信して頂くとともに、この学習を通じてバスに興味をもって頂き、公共交通としてのバスの社会的役割について理解を深めて頂く機会になることを期待しております。

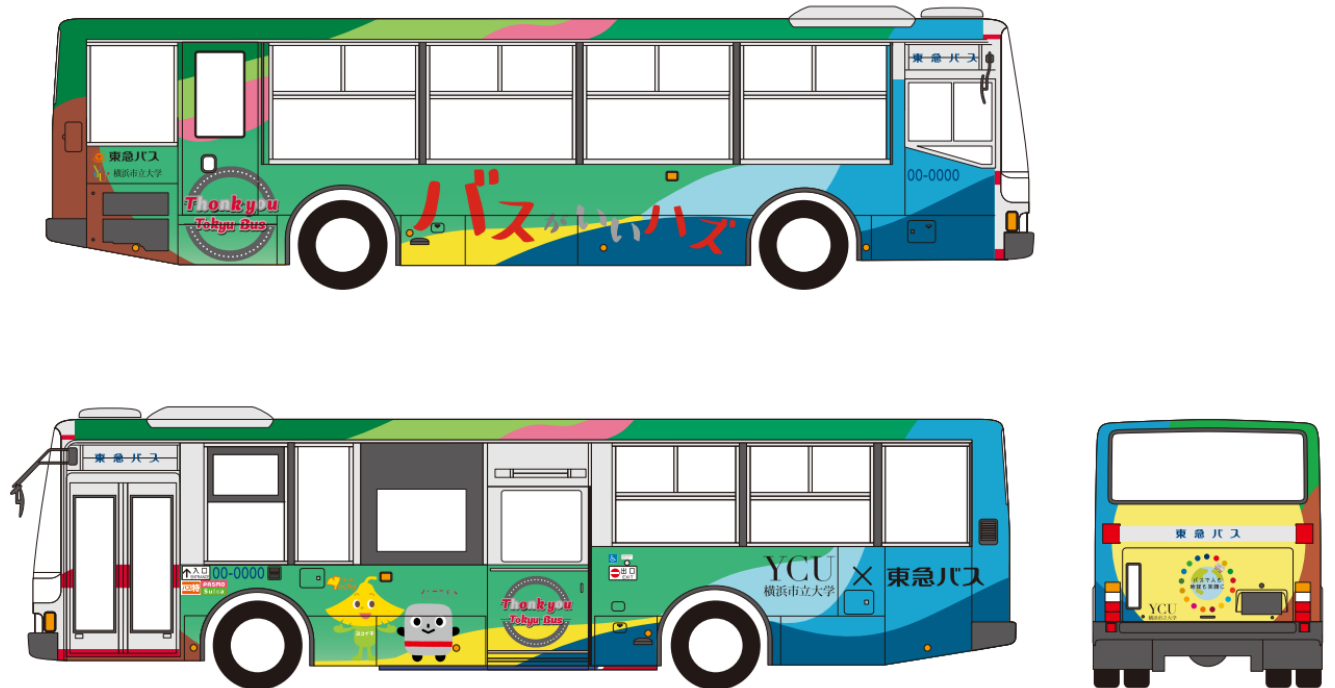
最終的に7案のバラエティに富んだデザインが提案され、中から1つを選出し1台のラッピングバスに仕立てて運行いたしますので、是非実際にご覧いただければ幸いです。また今回ラッピングバスにならない全てのデザインも横浜市立大学関係施設や東急田園都市線の一部駅にB1サイズのポスターとして掲出いたします。



フィールドワークのようす

## 【ラッピングバスについて】

### (1) デザインおよびコンセプト



若年層へ向け、環境にやさしいバス利用の選択を提案し、SDGsに通じるデザインとしています。またバスから利用者への感謝の意、学生からバスの環境貢献に対する感謝の意としての「Thank you Tokyu Bus」のオリジナルロゴ(Thank you の語の中に Tokyu が重なっているという学生の発案で Thank you となっています)、「バスがいいハズ」という手書き風キャッチコピー、横浜市立大学キャラクター「ヨッチー」と東急バスキャラクター「ノッテちゃん」を配置しています。

### (2) 運行期間

2022年9月28日～2023年3月末(予定)

### (3) 運行路線

東急バス青葉台営業所所管路線(大型車両運行路線に限る)

## 【B1 ポスターについて】

東急田園都市線たまプラーザ駅～青葉台駅間各駅に2022年10月6日～10月19日(予定)まで掲出するほか、横浜市立大学関係施設に掲出されます。

# YCU × 東急バス

横浜市立大学

横浜市立大学と東急バスがコラボして、  
ラッピングバスのデザインを制作しました!



2022年9月27日(火)より、  
ラッピングされた路線バス  
が実際に走行しています。

東急バスは横浜市立大学企画立案型実習A(神奈川産学)に全面協力しています。  
2022年度 国際商学部「企画立案型実習A(神奈川産学)」  
[バスラッピングデザイン制作を通じてマーケティングとブランディングを学ぶ]



B1 ポスター

## 【お問い合わせ先】

### 【報道機関お問い合わせ先】

東急バス株式会社  
経営統括室 企画部(広報担当) TEL:03-6412-0109  
までお願いいたします。

【参考】この資料は、次の記者クラブにお届けしております。

- 国土交通記者会
- 国土交通省交通運輸記者会
- 横浜経済記者クラブ
- 横浜市政記者室
- 川崎記者クラブ
- 文部科学記者会